

平成29年度の事業の概況について

平成29年度は、『杜の都しんきん』第4次中期経営計画（平成27～29年度）の最終年度として、「最も相談しやすい地元のしんきん」の実現に向けて、①被災地への継続的な復興支援とともに、お取引先や地域の成長・発展等に向けて、当金庫の独自性・特性を最大限に発揮する、②健全な財務の確保を目指すとともに、法令等を厳格に遵守した適切な業務運営に努める、③一人ひとりが今まで以上にお客さまから信頼される職員となるために、研修制度の充実と各人の自己研鑽を奨励していく、この3点を基本方針（重要課題）として、鋭意取り組んでまいりました。

また、中期経営計画の中で『地域社会の発展のために設立された地元の信用金庫』としての原点に立ち、東日本大震災からの復興支援を加速するとともに、『まち・ひと・しごと創生法』の基本理念を尊重し、地域やお取引先の更なる成長・発展等に向けて取り組むことを第一の柱とし、徹底した顧客訪問を通してコミュニケーションの深掘りを実践する中で、お客さまの満足と信頼を得る金融サービスの提供に努めてまいりました。

具体的な取り組みとしましては、貸出関連では、地元中小・小規模事業者の創業支援・資金繰りの安定化などに利用するために取扱いしている無担保・無保証の被災地支援特別融資「スーパー・グレードアップV（ファイブ）」などを推進し、地域活性化に向けた金融支援の強化を継続しました。また、新たなキャッチコピー「うれしいこと、一緒に。」と新マスコットキャラクター「もっちゃん」「りっちゃん」が誕生し、様々な広告媒体を通して当金庫の知名度アップを図ってまいりました。

さらに、地域社会貢献として、引き続き、仙台市が策定した「百年の杜づくり事業『新しいみどりの基本計画』」に賛同して寄附金を贈呈したほか、岩沼「千年希望の丘植樹祭」に参加しました。文化貢献事業でも「県民ロビーコンサート」ネーミングライツ、「空海と高野山の至宝展」や「仙台クラシックフェスティバル」など様々な協賛事業にも積極的に参画させていただきました。また、地方創生に向けた取り組みとして、多賀城市と「包括連携協定」を締結しました。

杜の都しんきんマスコットキャラクター「もっちゃん」と「りっちゃん」

杜の都仙台を象徴するケヤキの木から生まれた妖精の姉妹「もっちゃん」と「りっちゃん」です。

地域に暮らす人々に笑顔と幸せを贈る使命を胸に、毎日二人一緒に元気な姿で飛び回っています。



もっちゃん

りっちゃん

花や木を育てるのが大好きな二人は、地域がもっと花と緑でいっぱいになる日が来るのを待ち望んでいます。

姉の「もっちゃん」が持っている四つ葉のクローバーのスティックはみんなの願いをきっとかなえてくれる希望のシンボル。



『杜の都しんきん』第5次中期経営計画

平成30年度（2018年度）は、震災から7年あまりが経過しましたが、復興は未だ途（みち）半ばであり、地域金融機関として引き続き被災地域の復興、地域の稼ぐ力や雇用の創出につながる「まち・ひと・しごとの創生」に資する取り組みをより一層推進していく必要があります。

そのような中、当金庫は、2018年度から3年間の「第5次中期経営計画」（2018年4月～2021年3月）を策定し、

“うれしいこと、一緒に。”を標榜し、地域とともに未来へ歩み続ける“もりしん”を目指して、どのような環境変化にも柔軟に対応できる経営体力の向上に努めるとともに、「地域社会の発展のために設立された地元の信用金庫」であることを基本に、これまで培ってきた地元中小企業や地域住民との信頼関係を更に深掘りし、地域経済の活性化と発展に向けて役割を果たしてまいります。

『杜の都しんきん』第5次中期経営計画(2018年度～2020年度)

目指すべき姿 “うれしいこと、一緒に。”地域とともに未来へ歩み続ける“もりしん”を目指して

「地域社会発展のために設立された地元の信用金庫」を原点に、地域社会の成長・発展とともに目指し、豊かな地域の未来を作り上げていくこと(共創)によって、地域金融機関としての強固な経営基盤を築き、そして、地域やお客さまから必要とされ続け、これを揺るぎないものとする。

基本方針

地域やお客さまの課題解決に向けた価値ある提案による「非価格競争力」の強化や円滑な資金供給を通じた貸出金利の適正なプライシングを実現させるとともに、経営の効率化を進め、収益性の向上を図りつつ、協同組織金融機関としての持続可能なビジネスモデルを構築していく。

3つの重要戦略

好循環を生み出す持続可能な地域社会の実現に向けて、「独自性・特性」を最大限に活かした取り組みを“^(しんか)深化×進化”させ、価値ある課題解決策の提案と円滑な資金供給を通じ、地域になくてはならない金融機関として、より一層“もりしん”の存在感を高めていく。

お客さま第一の経営を実践するための強固な経営基盤の構築に向けて、収益性、生産性・効率性、健全性等の向上に資する取り組みを“^(しんか)深化×進化”させ、安心できる金融機関として、より一層“もりしん”の信頼度を高めていく。

全ての人材が輝くための組織づくりに向けて、地域やお客さまの課題解決を担う人材の育成や働き方改革等に向けた取り組みを“^(しんか)深化×進化”させ、選ばれる金融機関として、より一層“もりしん”の好感度を高めていく。

2018年度事業計画 重要課題

被災地への継続的な復興支援とともに、お取引先や地域の豊かな未来の創造に向けて、当金庫の独自性・特性を最大限に発揮してまいります。

徹底した顧客訪問を通してコミュニケーションの深掘りを進化させ、地域やお客さまの様々な課題解決に取り組む。

- (1) 徹底した顧客訪問など金庫の独自性・特性を最大限に発揮しながら、お客さま本位の業務運営を通じて地域の様々な課題を解決していくことにより、地域になくてはならない金融機関としての存在感を高めていく。 **(金庫の独自性・特性の発揮)**
- (2) お取引先の様々なライフステージに応じて、「事業性評価」や付加価値の高い課題解決策を提供するなど、様々な本業支援等を深掘りすることで地元企業の価値向上の実現に取り組む。 **(質の高い金融仲介機能の発揮)**
- (3) お客さまの豊かな生活を実現するため、お客さまのライフスタイルや多様化するニーズに応えた良質な金融商品・サービスなどを提供し、確固たる顧客基盤を構築する。 **(確固たる顧客基盤の構築)**
- (4) お客さまと地域の価値向上に資するため、①新商品の開発、②新規顧客の開拓、③顧客の組織化、④地方創生などにおいて、次世代につながる新たなビジネススタイルを創っていく。 **(イノベーションの創出)**

収益性、生産性・効率性の向上を図り健全な財務を確保するとともに、法令等を厳格に遵守した適切な業務運営に努めてまいります。

経営の透明性・健全性の確保、内部管理態勢等の強化を図り、安心できる金融機関として、より一層信頼度を高めていく。

- (1) 「価値ある提案」を通じて貸出金利の適正なプライシングを実現するほか、業務の効率化に資する取り組みを推進し、収益体質の構築に努める。
- (2) お客さま本位の経営を行っていくこととし、お客さまの利益保護と利便性向上のために顧客保護管理態勢の強化を図るとともに、法令や業務上の諸規則等を遵守し、健全で適切な業務運営に徹する。

一人ひとりがより一層好感度を高めていくために、地域やお客さまの課題解決を担う人材を育成するとともに、働き方改革に向けた取り組みを実践してまいります。

地域やお客さまの様々なニーズや課題にスピーディに応えられる多様な人材を育成するため、研修体制や人事諸制度の充実に取り組んでいく。

- (1) 全役職員が率先して自己啓発と自己研鑽に励み、日々の仕事に「創意工夫」を発揮して取り組む。
- (2) 「目利き力」の向上など知識・ノウハウ等を習得するための研修制度の充実を図り、専門性の高い職員を育成する。
- (3) 女性活躍推進やワーク・ライフ・バランスなど「働き方改革」のさらなる深掘りを図る。